

事業所名

児童発達支援室Pippi

支援プログラム（参考様式）

作成日

2025 年

2 月

1 日

法人（事業所）理念		障害や環境による弊害の有無にかかわらずすべての子ども／人が自分の人生を楽しめる環境づくりを目指す。					
支援方針		『Pippiにいとできること』ではなく、『Pippi以外でもできること』を増やすため お子さん一人一人に合わせた課題を設定し、どんな声掛けや指導員からのアクションが対象のお子さんの良い反応や指示行動を引き出せるかを職員同士で議論して支援を行います。					
営業時間		9 時	0 分から	18 時	0 分まで	送迎実施の有無	あり <input type="radio"/> なし <input checked="" type="radio"/>
支 援 内 容							
本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> ・ 感触遊びなど興味関心のある遊びの他に、積極的に取り組めなかった課題の要素を交えて個別支援を着席して行う。 ・ 褒める際は相手に分かる言葉や動作で伝える。 ・ 指先を使った細かい遊びを個別、小集団グループで実施。 					
	運動・感覚	着席して活動する時間と、体を使って遊ぶ時間を設けます。座った姿勢を維持しやすいよう、運動を通して制止する、ゆっくり動くなど姿勢維持に必要な力を養います。体の使い方や力の加減の仕方を学ぶ機会を作ります。おもちゃ遊びや道具を使った製作を通して、目と手や体を一緒に動かす練習をします。					
	認知・行動	・ 記憶と模倣から始まり、目で見てわかる指示掲示～口頭指示へとお子さんに合わせて指示行動を変化させます。					
	言語 コミュニケーション	・ 興味関心の幅を広げ、語彙を増やす					
	人間関係 社会性	・ 課題に取り組めた際、指導員とのハイタッチを行うなど、他者と喜びを共有する楽しさを学ぶ					
家族支援		<ul style="list-style-type: none"> ・ 半年に一度、モニタリングと計画書の修正を行う時期に保護者様と面談を設ける。 ・ 1 か月に一度、保護者交流会の場を作り、保護者様同士が相談できる関係性を作る。 			移行支援	保育園の先生方と上手くいく関わり方を共有する。・ 保育園の先生方と定期的に情報共有する場を設ける	
地域支援・地域連携		地域にお住まいの方向けの子育て交流会などを実施			職員の質の向上	毎日13時～13時30分に振り返りや次のアクションを職員で議論し、質の向上および平均化を実施。	
主な行事等		遠足、子育て交流会					